

農

業



新規就農・就業現地

ツアーが 開催されました

10月26日と11月9日、南阿蘇村就業現地ツアーが開催されました（南阿蘇村農業研修生受入協議会主催）。

近年、本村農業の担い手は減少傾向にあるものの、就業相談件数は増加傾向。しかしその大半は、田舎暮らし、農的暮らしへのあこがれが大半を示しています。

このツアーは、そのような就業希望者が、生業として独立した就農へつなげることを目的。農業生産活動の現場を確認することで、具体的な栽培作物を見出すと共に、村として新たな地域の活力となる担い手確保の一

助として開催されました。

10月26日は熊本県庁を出発。11月9日は、博多駅出発にて開催。延べ39人の就業希望者が参加されました。

ツアーでは、同協議会の、受入農家を巡回。アスパラ、トマト、イチゴ、花卉、ハーブ栽培農家などの現地視察を行い、新規参入者、研修生受入農家、研修生による講義も開催されました。参加者からは「現場に触れる機会があつて良かった」などの意見が寄せられました。



アスパラ施設の見学



収穫した作物の香りを確認する参加者



加工施設の見学

村としては、多くの新規農業参入希望者の中から、地域の活力となる新しい担い手の掘り起しに取り組みと共に、農業後継者が定着できるように地域農業の活性化に取り組みでいきます。

家族経営協定締結書締結式が開催されました

10月16日、喜多区の大家勝信さん・るい子さん・清信さん家族が、家族経営協定を見直し、再締結されました。

家族経営協定は、家族で意欲とやり甲斐を持って、農業経営に携われるよう、経営方針や役割分担など、就業環境について取り決めるものです。締結式では、後継者の清信さんが「責任の重大さを心に留めて、村の農業発展のため、貢献していきます」と抱負を述べられました。



家族協定を締結した大家るい子さん(左)清信さん(右)と長野村長

〈問い合わせ〉

役場農政課 農政係

TEL(62)9113